

令和7(2025)年度 第1回高根沢町部活動地域移行推進委員会 議事録

1 日時 令和7(2025)年6月17日(火) 18:00～18:59

2 場所 高根沢町教育委員会(旧JAしおのや高根沢地区営農経済センター) 会議室

3 出席者

(1) 委員8名、欠席者なし

小堀 秀一(委員長)、青木 友宏(副委員長)、荒井 武士(副委員長)、荒関 幸子、
齋藤 拓真、佐藤 茂、永井 秀紀、伏木 友子

(2) 事務局6名、欠席者なし

坂本教育長(委員紹介後退席)、石嶋課長、赤羽課長補佐兼公民館・文化係長、
村上係長兼指導主事、野尻係長兼社会教育主事兼指導主事、齋藤事務補助

4 傍聴人 なし

5 内容

(1) 開会

(2) 教育長あいさつ

(3) 委嘱状交付(新任5名に交付)

(4) 委員紹介並びに事務局員紹介(資料1の名簿順に自己紹介)

(5) 議事(委員長)

① 地域移行についての説明

地域移行Q&A(資料2)

② 高根沢町部活動地域移行推進委員会設置要綱について

・第7条 専門部会や分科会を設けることが可能

・第8条 禁止行為

・第10条 会議の公開

③ 委員会協議事項の経過説明について

- ・令和6年6月に、町内小中学校全保護者に配付した。(資料4)
- ・部活動は、勝利至上主義や帰宅部などの問題もあったが、先輩後輩の関係づくりや流行歌、アニメ、恋愛、就職など、部活はその人生に大きく影響を与えた。(資料5-2)
- ・出た意見は答申に反映される。(資料5-3、6-1、6-2)
- ・令和7年3月に、中3を除く全保護者に配付した。(資料7)

委員：この会議は、休日移行についてか。平日は今までどおりということでよいか。

委員長：よい。

④ 答申案(素案)の検討 (資料8-1、8-2)

- ・平日は部活動なので、「町中学校部活動の在り方に関する方針」は生きている。
- ・これまで2回の会議で出た意見を、素案に入れた。

委員：町の方針が出る時期はいつか。

委員：実施に移す年度はいつか。

委員：団体種目では、戦術面は指導者の主観が入る。顧問と地域の指導者の指導観が違うと子どもが混乱する。最初からクラブチームに入る選択もある。

委員：子どものための地域移行なら、よく揉んでもらって納得する答申にしてもらいたい。急ぐ必要はない。

委員：指導者を確保するのは困難である。

委員：部員数減で部活を合体させる時は、移送の問題など保護者の不安を解消してほしい。

委員長：子ども主体だから、子どものためにどうしたらいいかというのが一番である。

委員：令和13年に完全実施だとすると、計画的に進めてほしい。

委員：今の小学生の保護者に情報発信をしてほしい。

委員：中学校3年間だけの部活ではなく、そこから先の生涯スポーツとして考えたり、アスリートとしてしっかりやっていったりするために、この基盤作りとても大事である。

委員：委員以外の意見も聞くと、新しい考え方や見方がある。すると活性化するかも。

(6) その他

- ・会議は、今日で最終。教育長へ答申をして、町で検討して、町の方針を出す予定。
- ・任期は、答申があった日までとなる。

(7) 閉会